

interview

基礎工事
さいとう
樹



斉藤樹さんは、2017年に新卒社員として藤工業株式会社に入社しました。理解力や記憶力に優れ活躍している若手社員として、周囲から評判の斉藤さん。どのような点を心がけて、仕事を進めているのでしょうか。印象に残っている出来事や今後の展望などについて伺い、働きぶりに迫りました。

入社のかっかけや、現在担当している業務内容について教えてください。また、どのようにスキルを習得してきましたか。

両親ともに藤工業で働いていたことが、入社のかっかけです。子どものころから、会社で開催されるバーベキューなどのイベントに参加してきたため、もともと会社に親近感をもっていました。そこで高校を卒業後、すぐに入社。2年ほどは工場に勤務していましたが、その後は現場の担当となり、今は戸建住宅の基礎工事を担っています。スキル習得のコツは、実践を何回も繰り返すこ

と。最初のうちはわからなくても当然だと思うため、上司や先輩社員に聞くことも大切です。教わったことを何度も繰り返して実作業に慣れることが、スキルアップに繋がっていくのだと思っています。

印象に残っている出来事がありますか。

2023年に担当した案件が、印象に残っています。途中で親方が休むことになり、全工程を私だけで行わなければならなくなりました。それまで工事に携わってきた経験から大体の流れはわかっていたのですが、1人だけで進めるのは大変なところもありました。特に苦労したのは生コンクリートを打つ作業。普段は2人体制で行う作業で、1人では時間がかかり過ぎてしまいます。生コンクリートは固まってしまうまでの時間が早いので、スピードを意識して迅速な作業に努めました。また、作業後の点検を1人だけで行うのは漏れやミスが発生しやすくなるため、責任感をもって念入



りにチェックを行いました。そういった苦勞を乗り越えて、すべての工程が完了して工期通りに終わらされたときに、達成感を味わったことを覚えています。

仕事をする上で心がけていることはありますか。

心がけていることは、2つあります。1つ目は、しっかりと確認すること。実は以前、施工完了後にミスが発覚して、作業のやり直しをしなければならぬ事態に発展した案件がありました。特に多かったのは、寸法を間違えるといったミス。その経験から学んだことを意識して、失敗を繰り返さないように心がけています。夏場などの暑い時期は、特に注意力が散漫になってミスが起こりやすいので、しっかり確認することが重要だと思っています。

2つ目は、しっかりとコミュニケーションをとること。これは工場に所属していたころに学んだ姿勢です。仕事は1人ではできません。そのため、一緒に働くメンバーと密に情報伝達や意思の疎通を図り、何事も協力し合いながら進めていくことがポイント。現場に異動となった今も、積極的なコミュニケーションを心がけることでミスの防止に繋がっています。

リフレッシュ方法を教えてください。

休日は自宅で過ごして、リフレッシュしています。最近よく行っているのは趣味のオンラインゲーム。オンライン上で友人と一緒にゲームを進めて楽しんでいます。この時間がオンオフの切り替えになり、仕事への集中力アップにも繋がっていますね。

最後に、今後の目標をお聞かせください。

主任に昇格して、仕事の幅を広げていきたいと思っています。目標は、3年以内の昇格。そのためには一つひとつの業務をミスなく遂行し、会社に貢献していくことが重要だと考えています。

失敗してしまった経験を次に活かして、スキルアップしてきた斉藤さん。主任への昇格を目指して仕事に向かう斉藤さんのこれから先も目が離せません。

斉藤さんってどんな人？ 巻頭インタビューに登場した斉藤さんに向けて、大橋さんからメッセージが届いています！



基礎工事
主任
おおはしかずき
大橋一樹さん

斉藤さんの尊敬しているところ

自分の携った現場についてずっと覚えているところ。現場への道順だけでなく、形や印象に残る出来事なども覚えていて、助かっています。

斉藤さんを一言で表すと？
発展途上の可能性の塊

考える力と記憶力が凄い！考え方のネガティブとポジティブのバランスをもっと取れるようになると、必ず化ける！

斉藤さんへのメッセージ

文句も言わずついてきてくれて（顔には出ているときもあるが）ありがとう。さらなる飛躍を期待しています。鉄筋技能士一級の試験、頑張ってね♡

藤工業グループ企業を紐解く!

トーエイ コンストラクション 株式会社

藤工業グループの所属会社を順番に紹介していく企画がスタート!第1弾は、グループ内の資材の運搬業務を担うトーエイコンストラクション株式会社です。主任の大内さんに話を伺うと、他社にはないドライバーたちの気配りが見えてきました。



トーエイコンストラクション株式会社
群馬営業所 主任

おおうち ゆう
大内 優さん

トーエイコンストラクション について

藤工業で扱う資材の運搬を担っています!

私たちの業務内容は、藤工業グループの建築資材や土木資材、鉄筋資材など重量物の運搬業務です。本社は埼玉県さいたま市にあり、関東一円の陸送を手掛けています。私が所属する群馬営業所には、20代が2名、30代が3名、40代が2名、50代が3~4名と、幅広い世代が在籍中。日々の作業内容や勤務時間はそれぞれ異なりますが、スタッフ同士仲が良く、雰囲気の良い職場環境です。

トーエイコンストラクションの強み

現場ごとの状況に応じて配慮する力

建築資材を運ぶ際の臨機応変な気配りが強みだと思っています。現場の職人さんに対しては、実際に作業するときの効率や段取りを考えて、使いやすいように資材を置くよう心掛けています。また、現場の周辺住民の方々に対しても、こちらからの挨拶を徹底し、迷惑が掛からないよう気配りを怠りません。例えば、あまり朝早くから現場に入らないよう気をつけ、現場で待機するときには必ずエンジンを切るように。トラックが入る際には極力騒音を立てず、住民の生活環境を維持するようにしています。職人さんに対しても周辺住民の方々に対しても、現場の状況をよく見て細かい気配りを行うことで、スムーズな建設作業をサポートしているのです。

藤工業グループ内での役割

届けて終わりではなく、お客様が使うまでを見据えて私たちの業務は貨物を届けることですが、ただ届けるだけではなく、お客様に気持ちよく使っていただけるようにすることが本当の役割だと思っています。現場への置き方一つとっても、地面に置いて汚れたり傷がついたりしないか配慮することが大切。例えば古い家の土間部分だけはそのまま残し、新しい家でも使うというようなこともあります。そうした情報もこぼさずキャッチし、傷がつかないように扱うなど、常にお客様のことを考え業務を行っています。今後もお客様のことを考えた誠実な仕事を重ね、ゆくゆくはグループだけでなく、他社の仕事も請け負うことができるような会社にしていきたいと思っています。



ミーティング風景▶

グループ全体 に向けてメッセージ

グループ内で寄り添ってさらに良い組織に皆さんお疲れ様です!そして、いつもありがとうございます!それぞれ業務内容は異なりますが、同じグループ同士協力し合っていきましょう!

藤田'S TIME ~藤田社長が語ります~



今号から定期的に、藤田社長のコラムをお届けします!
今、皆さんに伝えたい想いとは?

代表取締役社長 藤田 清志さん

「人に幸せを夢実現企業」が、当社の経営理念です。私は、当社を多くの人の夢を叶えられる企業にしたいと思っています。ここで言う「人」は、お客様や社員、仲間など、当社に関わってくださる全ての方が対象です。夢には大きいも小さいもありません。中期的でも長期的でも自分の夢を持つことが大切で、それが結果に繋がります。現に高い志を持っている社員も多く、これから結果を出していくと思っています。

以前ブログに「夢サイクル」について書いたことがあります。「夢があるから目標を持ち、目標があるから計画を立てる。計画があるから行動する。行動するから結果が出る。結果が出るから自信が持てる。自信が持てるから夢が叶える」というものです。これは吉田松陰が松下村塾で言った格言「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に夢なき者に成功なし。」と同じこと。「そんなこと言っても、夢なんて忙しくて考えている時間、暇がないよ」という方もいると思います。しかし、そんなことを言っている間に人生はあっという間に過ぎてしまいます。夢と聞くと絵空事に思えるかもしれませんが、一回切りの人生です。ぜひ自分の人生の脚本家になったつもりで、自分を理想の主人公へと導いていってください。

夢が決まれば、やるべきことも自然と見えてきます。私自身、社員の家を立てるという目標を見つけてから、1級施工管理技士を取り、二級建築士の勉強も始めました。興味のある方は、大谷翔平選手が夢を叶えるために作ったマンダラチャートもおすすめです。会社も、皆の夢を実現するためにサポートしていきます!

夏の思い出

2024年の夏も過ぎ、思い出を振り返っている方も多いのではないのでしょうか。音楽やマラソンなど多彩な趣味を持ち、「楽しみ上手」でもある営業部の三ツ木さんは、この夏も充実した時間を過ごされたようです!



営業部 係長

みつぎ ひでき
三ツ木 英樹さん

今年の夏の思い出 『大好きなUKアーティストのライブに満足至極!』

20年以上ずっと行っている「SONICMANIA」というオールナイトの音楽フェスに、今年も行ってきました。もともとU Kバンドが大好きな私。今回のお目当てのアーティストはUnderworld!ボーカルのカール・ハイドが60代であるにも関わらず、息切れもせずに踊り歌い続けている姿に驚きました。代表曲である「Born Slippy (Nuxx)」の締めにも大興奮。そのほか、サカナクションやPhoenixのステージも見て、存分にダンスミュージックを楽しむことができました。来年はオアシスを見れたらと思っています。



来年の夏にしたいこと 『マラソンで自己ベスト更新を狙う!』

社内にご存知の方も多いのですが、マラソンが趣味です。今年の夏も30kmマラソンに参加しましたが、とてもきつくて休み休みのランニングとなってしまいました。お盆休みにも走り込んでいたのですが、なかなか体力が持たず……。今後は、10月に開催される「水戸黄門漫遊マラソン」と、来年3月の「さいたまマラソン2025」に参加する予定です。現状の自己ベストは3時間30分を切っていますが、さらに体力をつけ、来年の夏には3時間15分を切るタイムで走りきることを目指します!

